

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	全国老人クラブ連合会助成費	担当部局庁	老健局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	昭和42年度	担当課室	振興課	振興課長 川又 竹男			
会計区分	一般会計	施策名	IV-5-2 高齢者の介護予防・健康づくりを推進し、生きがいがづくり及び社会参加を推進する				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	老人福祉法第13条	関係する計画、通知等	全国老人クラブ連合会助成費の国庫補助について (平成22年3月11日厚生労働省発老0311第10号)				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	老人クラブは、地域を基盤とする高齢者の自主的な組織であり、高齢者を主体とする健康保持と相互の生活支援という観点から、その活動や役割が今後、益々期待されていることから、全国老人クラブ連合会が当該事業を実施し、単位老人クラブ、市区町村老人クラブ連合会及び都道府県・指定都市老人クラブ連合会が行う活動の連携やより一層の活性化を図り、高齢者の生きがいや健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	各地域の老人クラブの活動を支援するため、以下の老人クラブ指導者に対する研修等に必要な経費を対象として助成する。 ①都道府県・指定都市老連段階のリーダーと老人クラブ活動推進員、また郡市区町村老連及び単位老人クラブリーダーの資質向上を目的とする研修会を開催 ②単位老人クラブの育成指導並びに都道府県・指定都市および郡市区町村老連の行う活動の指導 ③都道府県・指定都市老連の組織・活動に関する実態調査						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		当初予算	12	11	9	9	9
		補正予算					
		繰越し等					
	計	12	11	9	9	9	
	執行額	12	11	9			
執行率(%)	100.0%	100.0%	100.0%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標	単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
	老人クラブリーダー等養成者研修実施回数	成果実績	10	10	11	10	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	老人クラブリーダー等養成者累積数 (中央研修及びブロック研修)	活動実績 (当初見込み)	人	2173	2508	2271 (2115)	— (2150)
単位当たり コスト	1040(円/人)	算出根拠	平成22年度老人クラブ指導者養成研修事業費(実績額)2,361,041円 /老人クラブリーダー等養成数(平成22年度)				
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	補助金	9	9				
	計	9	9				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・用途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>国庫補助金の精算に当たって、実績報告書(研修会の開催状況、内容、頻度、規模等)及び国庫補助金の用途の明細を、(財)全国老人クラブ連合会から提出いただき用途を確認している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>・本経費については、事業の必要性からの評価としても、概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めること</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>・引き続き効率的な執行に努める</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

【 平成22年度実績 】

厚生労働省
9百万円

補 助

A. 全国老人クラブ連合会

〔 各地域の老人クラブの活動を支援するため、老人
クラブ指導者に対する研修等を行う。 〕

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.全国老人クラブ連合会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
謝金		0.1			
旅費	中央セミナー講師旅費、交通費 等	1.0			
給与等	老人クラブ活動推進員設置に係る費用	7.4			
印刷製本費	中央セミナー、推進担当者セミナー資料 等	2.6			
通信運搬費	ブロック研修資料送料 等	0.4			
借料及び損料	中央セミナー会場費、ブロック研修会場費 等	1.5			
雑役務費等	中央セミナー、推進担当者セミナー会議費 等	0.4			
計		13.5	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	全国老人クラブ連合会	各地域の老人クラブの活動支援のための老人クラブ指導者に対する研修等	9	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					